

オンラインによる成績評価の方法について

関西大学 教育開発支援センター



- この資料は、遠隔授業や配慮申請等により対面授業が受講できない学生に対して、オンラインによる成績評価方法を紹介します。
- 対面による試験やオンラインによる成績評価の実施では、まず、どのような能力を測定する必要があるか、当該科目のシラバスの「到達目標」を確認してください。
- 以下、オンラインによる成績評価を行う際のポイントを紹介した後、関大LMS等を活用した成績評価方法を紹介します。



■ 対面試験を遠隔で再現することは難しい

- 監督者がいる教室での試験を遠隔で実施することは難しいです。
- 学生の手元には参考資料の閲覧、インターネットによる検索、既修者への相談ができるなど様々な環境が想定されます。

✓ 上記を前提として、遠隔による試験実施を考える必要があります。

■ 試験を受験する心得を伝える

- どのような試験方法においても、剽窃、カンニング、盗用を防ぐことは難しいです。遠隔実施においては、既修者等（所謂、替え玉）受験も可能となります。

- ✓ 学生には、受験心得や学習に真摯に取り組む姿勢の明示、それを厳守しなかった場合や不正行為の取り扱いを伝えます。
- ✓ そのうえで、出題の形式や内容を工夫することで剽窃や盗用が発生しにくくします。

1. オンラインによる成績評価を行う際のポイント

2. オンラインによる成績評価の方法

方法1 関大LMSを活用した試験の実施

方法2 物理的な筆記による試験の実施

方法3 録画による口頭発表試験の実施

3. オンライン試験を行う際の留意点



1. オンラインによる成績評価を行う際のポイント



■ 問題を工夫する

- 授業で取り扱った事柄をふまえ、筆記で再現する課題提示には以下のような問題にすることができます。
 - 授業で取り扱った知識をふまえて応用問題を解く
 - キーワードや概念の関係を図示する
 - 解答手順や用いた法則を記述する
 - 教員が問題作成の条件を示し、学生は条件に合う試験問題と解答例を作成するというレポート課題を設定する
 - 個人の考えを問う問題や、具体例を記述させる問題を設定する

■ 解答時間を制限する

- 解答時間を設定することで学生の提出日時が記録されます。
- 一方で、カンニング防止が難しい、通信環境が不十分な学生には不利になることも想定され、十分な時間設定が必要です。



■ 出題パターンを工夫する

- 学生によって異なる問題を提示することで不正行為が起こりにくくすることができます。
 - 10問設定し、学生ごとに3問ランダム表示させる
 - グループごとに異なる問題を表示させる
 - 学籍番号の末尾（偶数/奇数）や異なる問題を表示させる
 - ある問題の解答内容により異なる問題を表示させる
 - 学生ごとに受験日時を指定する

■ 技術的トラブルに備える

- 試験当日にアクセスできない、試験中にアクセスが切れて、解答できなることが想定されます。
 - 再試験日程を用意し、後日受験を想定する
 - 一定期間内に複数回の受験を認め、最も良い成績を評価対象とする
 - 一発試験を避け、複数回の試験を実施する
 - レポート課題を組み合わせる

■ 評価とフィードバックの機会を増やす

- 学生の理解度を確認する機会は、学期末試験だけではありません。
 - 毎回もしくは数回ごとの授業後に小テストやミニレポートを課し、その結果の集積を成績評価の材料とする
 - 試験は、小テストやミニレポートと類似した問題とする

■ 参照許可条件を工夫する

- 試験（対面）で禁止されてきた、教科書、ノート類、インターネットの参照をあえて許可して課題に取り組む
- 履修者との相談を前提にグループに対して課題を提示し、提出してもらう
- 他の学生と相談した場合には、その過程を報告させることで、貢献度の高い学生を評価する



2. オンラインによる成績評価方法

方法1 関大LMSを活用した試験の実施



- 方法1では、いわゆるペーパーテストに準ずる試験を関大LMSを活用して実施する方法を紹介します。
- 細かい操作方法や設定などは、[関大LMS操作マニュアル](#)（P.36～P.59）を参照してください。
- 以下、基本的な操作方法と留意点を紹介します。



- 関大LMSの当該コースにログインし、「教材を作成する」を選択します

The screenshot displays the LMS interface with a list of course materials on the left and a sidebar menu on the right. A red box highlights the '教材を作成する' (Create Materials) button in the top right corner of the sidebar.

Material Type	Material Name	Last Updated	Number of Executions
資料	[Redacted]	更新 6カ月前	実行者数 0
資料	[Redacted]	更新 2カ月前	実行者数 0
レポート	第1回テスト	更新 7日前	実行者数 0
レポート	第2回テスト	更新 5カ月前	実行者数 0
資料	[Redacted]	更新 4カ月前	実行者数 0
ユニット	ユニットテスト講義	更新 3年前	実行者数 1

Sidebar Menu (from top to bottom):

- 教材を作成する (highlighted)
- 教材並び替え/ラベル設定
- 第1回
- ユニット
- 会議室
- 資料
- テスト/アンケート
- eポートフォリオ
- 参考資料
- 第1回関大の歴史
- 講義資料
- 過去分

■ メニューから「テスト」を選択します

資料	資料を作成します。SCORM 教材もこちらから取り込みます。
レポート	レポート提出課題を作成します。
テスト	テストを作成します。Hotpotatoes 教材もこちらから取り込みます。
アンケート	アンケートを作成します。
掲示板	掲示板を作成します。テーマに沿って意見や質問などを投稿し、議論する場として適しています。
Wiki	Wikiを作成します。複数人共同でページを作成/編集可能です。
チャット	チャットを作成します。リアルタイムにコミュニケーションすることが可能です。
eポートフォリオ・コンテ	成果物への評価活動により、気づきの誘発を支援します。
ユニット	複数教材の実施順序の指定や、テストで合格点以上を取らないと次の教材を受講できないような設定が可能です。
FAQ / 用語集	頻りに尋ねられる質問とその回答、また重要な用語とその意味をまとめることができます。
学習カルテ	学生の情報を記録/管理し、先生と学生の間で共有します。

既存の教材から作成

インポート	関大LMS でエクスポートした教材ファイルをインポートします。
外部データインポート	紙の試験等の成績データを取り込みます。
他コースからリンク	他のコースで作成した教材を、このコースから利用できるようにします。

[戻る](#)

■ 基本設定をします (タイトル入力・種別の選択)

テスト/アンケート オプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。

- ✕ レポート課題を作成する場合は「種別」から「レポート」を選択してください。なお、自習用や試験教材でも問題編集画面から作成することができます。
- ✕ 種別で「レポート」を選択すると自動的に「回答の見直しを許可」オプションが選択されます。
- ✕ 説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル ?

(必須) タイトル ? 対面試験の代替措置テスト New'マーク ?

(必須) 種別 ? 選択して下さい

アクセス制限 ? 選択して下さい

説明/注意点 ? 自習用(成績公開)

試験(成績非公開)

一問一答

HotPotatoes(試験)

HotPotatoes(自己学習)

日時制限 ? する しない 2020年 10月

[-] 教材実行時の制限

種別	学生への成績表示	説明
自習用(成績公開)	<input type="radio"/>	教材を実行し、最後に正解と解説を確認することができます
試験(成績非公開)		定期試験やテストとして使用できます コース設定で『「試験」教材の得点公開』を有効にしている場合は、テストの点数のみ閲覧できます
一問一答	<input type="radio"/>	1問ごとに正解を確認しながら、問題を進めることができます
アンケート(記名式)		実名で行うアンケートを作成できます
アンケート(無記名式)		匿名で行うアンケートを作成できます ユーザの回答が匿名ユーザの回答として保存されます
レポート	<input type="radio"/>	レポートの提出および採点を行います
レポート(成績非公開)		コース設定で『「試験」教材の得点公開』を有効にしている場合は、テストの点数のみ閲覧できます
学習カルテ		学習の記録をつけることができます 詳しくは「学習の記録を管理する」をご覧ください
HotPotatoes(試験)		HotPotatoes 教材を試験として実施します
HotPotatoes(自己学習)	<input type="radio"/>	HotPotatoes 教材を自習用として実施します

※種別は右表「説明」を参照してください。

ここでは、「試験(成績非公開)」を選択します。

■ 必要であれば、他のオプションを設定します

[-] 教材実行時の制限

① 日時制限 ? する しない 2020年 10月 7日 15時 39分 から 2020年 10月 7日 15時 39分 まで

② 実行回数の制限 ? 回

③ 制限時間 ? 分

④ 利用できるグループを限定する ?

利用できるメンバーを限定する ?

※テスト/アンケートを実施できるメンバーのユーザIDをカンマ(,)で区切って入力してください。
※ワイルドカード * 任意の文字?で指定
▶サンプルCSVファイルのダウンロード
 ファイルが選択されていません。

IPアドレス制限 ?

※例 192.168.1.*, 192.168.2.*

⑤ 実行パスワード ?

No	機能	説明
①	日時制限	受験の日時（期間）を設定できます
②	実行回数の制限	受験回数を制限できます
③	制限時間	試験時間を設定できます
④	グループ/メンバー指定	受験者を指定できます(例：配慮学生のみ) ※スライド16参照
⑤	実行パスワード	受験のパスワードを指定できます

[-] 問題表示

ページ設定 ? 複数ページ:問題ごとにページを分けます(標準) v

設問番号を隠す ? する しない

選択肢の添え字 ? 1234 v

⑥ ⑥ 選択肢並べ替え ? する しない

⑦ ⑦ ランダム出題 ? する しない 全問題の中から 問を抽出

⑧ ⑧ 前の問題に戻れないように設定 ? する しない

未回答があった場合 ? 何もしない 警告を出す 全て回答するまで終了できない

「しおりをつけて閉じる」ボタンの表示 ? する しない

⑨ ⑨ 条件分岐機能を使用 ? する しない

⑩ ⑩ 「印刷」ボタンの表示 ? する しない

※「ランダム」は**学生ごと**に発生します

No	機能	説明
⑥	選択肢並べ替え	カンニング防止のため選択肢の順番を入れ替えます
⑦	ランダム出題	カンニング防止のためランダムに出題されます (例：10問作成して3問ごとに出題)
⑧	前の問題に戻れない…	[前のページ]ボタンを非表示にします
⑨	条件分岐機能を使用	解答内容によって設問の出題順序を分岐できます
⑩	「印刷」ボタンの表示	教材印刷の許可を設定できます

■ メンバーを限定します

日時制限 ? する しない 2020年 10月 14日 14時 3分 から
2020年 10月 15日 14時 3分 まで

実行回数の制限 ? 回

制限時間 ? 分

利用できるグループを限定する ?

利用できるメンバーを限定する ?

※「コースメンバーから選択する」から受験者（ユーザー）を選択（選択された者のみが受験可能となります）。

ユーザ検索 - Mozilla Firefox
https://kulms.tl.kansai-u.ac.jp/webclass/user_select.php?target=allowed_user&acs_=ae1c2c02

ユーザ検索

氏名

ユーザID

追加

検索結果

コース

1ページあたりの一覧表示は100ユーザまでとなります。
ユーザ一覧が複数ページになっている場合には各ページでユーザを追加する必要があります。

(40件)

<input type="checkbox"/>	氏名 ▲▼	ユーザID ▲▼	権限 ▲▼
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

[-] 問題表示

ページ設定 ?

設問番号を隠す ? する しない

選択肢の添え字 ?

選択肢並べ替え ? する しない

ランダム出題 ? する しない 全問

前の問題に戻れないように設定 ? する しない

未回答があった場合 ? 何もしない 警告

「しおりをつけて閉じる」ボタンの表示 ? する しない

条件分岐機能を使用 ? する しない

「印刷」ボタンの表示 ? する しない

■ 問題を作成します（ここでは記述式）

学習履歴のある教材を再編集すると、成績データの整合性を失う可能性があります。編集する前に学習履歴を削除してください。

共通オプション	ページ: 複数ページ	種別: 試験(成績非公開)	添え字: 1234	ランダム出題: する	選択肢並べ替え: しない
配点	0	合計点: 0	難易度: B (normal)	出題分野	
問題変換元ファイル	参照...	ファイルが選択されていません。変換方法 <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF PowerPoint ファイルはPDFに変換されます。			
問題手入力	授業で取り扱った文学作品の以外から、自分の興味のある作品を一つ選び、その作品の説明と興味を持った理由を論じなさい。				
問題	画像/音声ファイル	参照...	ファイルが選択されていません。wmv、avi、mpgなどの動画形式では、		
	添付資料ファイル	参照...	ファイルが選択されていません。		
正答	問題スタイル	単数選択式	選択肢		
	解説変換元ファイル	参照...	ファイルが選択されていません。		
解説	解説手入力	記述式	レベル選択		
		ドロップダウン選択肢	ドロップダウン選択肢		
		選択肢のみ	選択肢のみ		
		レポート提出	レポート提出		
		マッチング	マッチング		

スタイル名	一括取込での「style」の値	説明
単数選択式	radio	複数の選択肢の中から1個の選択肢を正解とする択一問題を作成することができます
複数選択式	checkbox	複数の選択肢の中から複数の選択肢を正解とする選択問題を作成することができます 部分点ははありません
単語/数値入力	wordinput	最大 500 文字の回答を入力できる穴埋め問題を作成できます 除外条件として大文字小文字や全角半角英数字の区別、全角半角スペースの無視を考慮することもできます 別解や部分点も設定できます
記述式	text	字数制限を利用した論述問題を作成できます コース管理者が採点する必要があります 解答は半角・全角スペース、タブ文字、改行も文字としてカウントします 解答に含めるキーワードを正規表現で指定できるため、メタキャラクタは*でエスケープする必要があります
レベル選択	level	段階ごとの選択肢の中から選択させるようなアンケート教材のための問題スタイルです
ドロップダウン選択肢	dropdown	複数の問いに選択肢の中から1つずつ選択させる穴埋め問題を作成できます 正答番号を「 or 」でつなげることで複数の選択肢を正解とすることができます
選択肢のみ	line	問題文中に選択肢を記述する場合に用いることができます
レポート提出	report	ファイルを提出させることができます デフォルトでは提出できるファイルの種類に制限はありませんが、特定の種類ののみを受け取るように設定することもできます 類似レポート検知機能を使用する場合、「Word」(DOCXのみ)か「TEXT」のみに制限します(詳しくは「似かよったレポートを検出する」をご覧ください)
マッチング	matching	A 群と B 群の選択肢をそれぞれ対応させる問題を作成できます

※右表を参考に、問題の解答スタイルを選択します。

■ 問題作成を繰り返します（ここでは選択式）

学習履歴のある教材を再編集すると、成績データの整合性を失う可能性があります。編集する前に学習履歴を削除してください。

共通オプション	ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開) 添え字: 1234 ランダム出題: する 選択肢並べ替え: しない
配点	0 合計点: 0 難易度: B (normal) 出題分野:
問題変換元ファイル	参照... ファイルが選択されていません。 変換方法: <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF PowerPoint ファイルはPDFに変換されます。
問題手入力	CMの影響の有無と購入の有無に関連がないと仮定して確率を推定する。この時、CMの影響のありかつ購入ありの頻度の絶対値として、次の1~5のうち最も適切なものを一つ選べ。
画像/音声ファイル	参照... ファイルが選択されていません。 wmv、avi、mpgなどの動画形式では、再生可能な端末に限られるため非推奨となっています。
添付資料ファイル	参照... ファイルが選択されていません。
問題スタイル	単数選択式 選択肢数: 5 <input type="radio"/> 1. 34.3 <input type="radio"/> 2. 48.7 <input type="radio"/> 3. 58.3 <input type="radio"/> 4. 85.5 <input type="radio"/> 5. 106.7 Hint: 選択肢に"その他"と入れると実行時にテキスト入力欄が表示されます。
解説変換元ファイル	参照... ファイルが選択されていません。 変換方法: <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF 教材の変換方法を選択してください。 ※解説変換元ファイルにMP4/MOV動画(h.264)を登録するとストリーミング再生となります。 その際は元動画はサーバ上には保存されないためご注意ください。
解説	

テスト [全体を表示](#)

CMの影響の有無と購入の有無に関連がないと仮定して確率を推定する。この時、CMの影響のありかつ購入ありの頻度の絶対値として、次の1~5のうち最も適切なものを一つ選べ。

- 1. 34.3
- 2. 48.7
- 3. 58.3
- 4. 85.5
- 5. 106.7

※ここには、学生画面が表示されます。

解説 [全体を表示](#)

正解は 解なし です。

■ 解答を確認する

- ・ 「成績」 > 「レポート/記述式問題の採点」 を選択

The screenshot displays the LMS navigation menu with the following items: 教材一覧, 教材, 成績, 出席, その他, メンバー, コース管理, and 学生としてログインする. The '成績' menu is open, showing a list of options: 成績一覧, 進捗状況一覧, 出題分野ごとの成績, SCORM教材の成績一覧, 成績評価, レポート/記述式問題の採点 (highlighted with a red box), 類似レポート検知, レポート一覧, 問題ごとの成績表示/再採点, 個人ごとの成績表示, アンケート集計, eポートフォリオ・コンテナ評価分析, and 学習成果物一括インポート/エクスポート. The background shows a 'タイムライン' (Timeline) section with entries for 'レポート (10/07 17:02)' and 'アンケート (10/06 13:11)'. A table of reports is visible with columns for '更新' (Updated) and '実行者数' (Number of Performers). The table contains the following data:

更新	実行者数
更新 6カ月前	実行者数 0
更新 2カ月前	実行者数 0
更新 7日前	実行者数 0
更新 5カ月前	実行者数 0
更新 4カ月前	実行者数 0

■ 解答を確認する

- ・ 検索条件を設定し、解答を確認します
- ・ 詳細は[関大LMSマニュアル](#) (P.93~P.95) を参照してください



レポート/記述式問題の採点

検索条件

テスト名
提出日
対象
ユーザID

回答を表示 未提出者を表示

対象件数 4 件

ダウンロード ▾ 回答一覧を表示 採点結果の読み込み

成績データのダウンロード (csv)	成績データのダウンロード (utf8)	レポート
レポートをまとめてダウンロード(zip)		
202	202	
15.2	15.2	

U sec

※解答のダウンロードができます

採点

aaaaaa
aaaaaa
aaaaaa

入力文字数 : 367字

配点 : 0 点数 : 0

レポートへのコメントを入力できます。

保存

Hint:点数を空白にして保存すると「未採点」の状態に戻すことができます。

2. オンラインによる成績評価方法

方法2 物理的な筆記による試験の実施



- 方法2では、方法1を活用して、物理的な筆記（手書き）による試験を実施する方法を紹介します。
- 方法1の設定を用いて、手書きした解答用紙を提出することで、数式・図・絵・作品などの解答を提出させることができます。
- 細かい操作方法や設定などは、[関大LMS操作マニュアル](#)（P.36～P.59）を参照してください。



※問題作成画面までは、スライド11~16を参照してください※

■ 記述式問題を作成します

The screenshot displays the '問題作成' (Question Creation) screen. The left sidebar contains navigation and management buttons. The main area is divided into '問題' (Question) and '正答' (Correct Answer) sections. A red box highlights the '問題手入力' (Manual Question Input) field, which contains a chemistry problem about alcohols and their structural formulas. Another red box highlights the '問題スタイル' (Question Style) dropdown menu, which is open to show 'レポート提出' (Report Submission) as an option. A third red box highlights the 'レポートの最大サイズ' (Maximum Report Size) settings, showing a limit of 10 MB and checkboxes for file formats like Word, Excel, PowerPoint, Text, and PDF. A fourth red box highlights the 'レポート提出' (Report Submission) button at the bottom of the question input area. Red arrows point from the text boxes to these specific elements.

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開) 添え字: 1234 ランダム出題: する 選択肢並べ替え: しない

配点 0 合計点: 0 難易度 B (normal) 出題分野 ループリックを編集

問題変換ファイル 参照... ファイルが選択されていません。 変換方法 HTML PDF PowerPoint ファイルはPDFに変換されます。

問題手入力 炭素原子の数が3つのアルコールを1つ選び、その化学構造式を記述しなさい。また、そのアルコールの活用例を1つあげなさい。
※解答は、白紙に手書きし、氏名・学籍番号を記入の上、写真またはPDF等の画像データで提出しなさい。

画像/音声ファイル 参照... ファイルが選択されていません。
wmv、avi、mpgなどの動画形式では、再生可能な端末に限られるため非推奨となっています。

添付資料ファイル 参照... ファイルが選択されていません。

問題スタイル レポート提出
単数選択式
複数選択式
単語/数値入力
記述式
レベル選択
ドロップダウン選択肢
選択肢のみ

レポートの最大サイズ
× 設定可能上限値: 20 MB 10 MB
 Word Excel
 PowerPoint
 Text PDF

解説変換ファイル レポート提出
マッピング
順序付け
表形式
表形式(2)

テスト 全体を表示

炭素原子の数が3つのアルコールを1つ選び、その化学構造式を記述しなさい。また、そのアルコールの活用例を1つあげなさい。
※解答は、白紙に手書きし、氏名・学籍番号を記入の上、写真またはPDF等の画像データで提出しなさい。

参照... ファイルが選択されていません。 レポート提出

最大アップロードファイルサイズ: 20 MB

解説 全体を表示

[レポート提出]
最大アップロードファイルサイズ 20 MB

ITY reserved.

■ 解答を確認する

- ・ 「成績」 > 「レポート/記述式問題の採点」 を選択

The screenshot displays a navigation menu at the top with the following items: 教材一覧, 教材, 成績, 出席, その他, メンバー, コース管理, and 学生としてログインする. The '成績' menu is open, showing a list of options: 成績一覧, 進捗状況一覧, 出題分野ごとの成績, SCORM教材の成績一覧, 成績評価, レポート/記述式問題の採点 (highlighted with a red box), 類似レポート検知, レポート一覧, 問題ごとの成績表示/再採点, 個人ごとの成績表示, アンケート集計, eポートフォリオ・コンテナ評価分析, and 学習成果物一括インポート/エクスポート. Below the menu, a table of reports is visible with columns for title, date, update time, and number of users. The table contains several rows, including 'レポート (10/07 17:02)', 'アンケート (10/06 13:1)', and 'テストテストテスト'.

タイトル	更新日時	更新時間	実行者数
レポート (10/07 17:02)	更新 6カ月前	実行者数 0	...
アンケート (10/06 13:1)	更新 2カ月前	実行者数 0	...
テストテストテスト	更新 7日前	実行者数 0	...
	更新 5カ月前	実行者数 0	...
	更新 4カ月前	実行者数 0	...

■ 解答を確認する

- ・ 検索条件を設定し、解答を確認します
- ・ 詳細は[関大LMSマニュアル](#) (P.93~P.95) を参照してください

レポート/記述式問題の採点

検索条件

テスト名
提出日
対象
ユーザID

回答を表示 未提出者を表示

対象件数 1件

ダウンロード ▼ 回答一覧を表示 採点結果の読み込み

成績データのダウンロード(csv)	出席番号	レポート	採点
成績データのダウンロード(utf8)		Q.1	202
レポートをまとめてダウンロード(zip)	aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa	aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa	15.2

0 sec

※解答のダウンロードができます

採点

aaaaaa
aaaaaa
aaaaaa

入力文字数 : 367字

配点 : 0 点数 : 0

レポートへのコメントを入力できます。

保存

Hint:点数を空白にして保存すると「未採点」の状態に戻すことができます。

解説 >> 全体を表示

記述式

授業で取り扱った文学作品以外から、自分が興味のある作品を1つ選び、その作品の説明と興味を持った理由を論じなさい。

オンラインによる成績評価方法

方法3 録画による口頭発表試験の実施



- 方法3では、口頭発表を提出してもらい、成績評価する方法を紹介します。
- 学生が課題に基づき、プレゼンテーション動画を作成し、提出することで成績評価を行います。
- なお、動画に限らず、Zoom等を活用して、口頭試問を行うことも可能ですが、通信環境への配慮が必要となります。



■ 口頭発表試験を行う

- スライドショーの録画機能を活用し、学生に口頭発表動画を提出してもらい、成績評価します。
- スライドショーの録画機能は、ZoomやPowerPointを活用することができます。
- 動画の作成にあたっては、以下の資料を参考してください。

【参考】 関西大学 教育開発支援センター 提供資料

- ① [「Zoomを活用した講義収録（レコーディング）の方法」](#)
- ② [「PowerPointを活用した動画作成の方法」](#)



■ 口頭発表の課題を提示する

- 作成要領（課題、発表時間、提出日時、提出方法など）を示し、課題を指示します。
- 学生が録画収録できない場合は、スマートフォンの録画機能を活用して、印刷したスライドを紙芝居方式で撮影する代替案があります。

■ 動画を提出させる方法

- 提出方法は、DropBox、関大ファイル便など学内ツールが活用できます。
- 提出方法は、以下の資料を参考にしてください。

【参考】関西大学 ITセンター 提供資料

① 「[Dropbox \(Kansai University\)](#)」マニュアル

② 「[関大ファイル便](#)」マニュアル



3. オンライン試験を行う際の留意点



■ 試験前の準備

- 動作の確認
 - 既修者やTAの協力を得て、指定時間内に解答可能か、想定どおりに表示されるか、確認します。
- 解答用紙の指定
 - 印刷した上、数式、グラフ、図式などを解答させるなど印刷を前提とした解答には、印刷環境がない学生への配慮が必要です。
 - 教員が指定するファイルに解答させる場合には、学籍番号・氏名・提出日時など必要な情報を含んだフォーマットで指示すると採点しやすいです。
 - いずれの方法も難しい場合には、白紙に記述解答させ、答案を写真を撮影し、それを提出することが安易な方法です。



■ 学生に必要な情報をあらかじめ伝える

- 試験の実施要領の伝達
 - 方法1・2で試験等を実施するにあたり、アクセスするテストのタイトル、解答開始時間、解答条件などを明示します。
- トラブル対応の明示
 - 試験開始直後に問題が生じた場合には、どのような方法で教員に連絡を取るのか（メールやフォームなど）を明示しておきます。
 - 問題の緊急訂正などに備え、学生への指示、連絡手段を明示しておきます。
 - 問題が生じた場合には、試験を中止するのか、試験時間を延長するのか、再試験を認めるのかなど、試験実施の方針を明示しておきます。



- 遠隔授業や配慮を要する学生の成績評価の方法は、方法1～3に限ったものではありません。この方法以外にも、従来通り「論文試験」を設定し、郵送による受付も可能です。
- 当該科目の成績評価方法は、ここに示す1～3の方法に限らず、様々な手段で確認することが可能です。
- 関大LMSを活用せず、MS Formsを活用する方法やDropboxなどを活用した課題の提出方法など様々です。
- その他、成績評価方法に関する相談がある場合には、教育開発支援センターまでお尋ねください。

【問い合わせ先】 ctl-staff@ml.kandai.jp

参考/引用したサイト

- 京都大学 「Teaching Online@京大」 Webサイト
<https://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/connect/teachingonline/assessment.php>
- 名古屋大学 教養教育院 事務室Webサイト
<https://office.ilas.nagoya-u.ac.jp/オンライン授業での試験と成績評価/#tips1>
- 大阪大学 全学教育推進機構 教育学習支援部Webサイト
<https://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/project/onlinelecture/tips02.html>